

射水市住生活基本計画（素案）に関するパブリック・コメントの実施結果について

- 1 実施期間
令和2年12月18日(金)から令和3年1月18日(月)まで
- 2 閲覧を行った書類
射水市住生活基本計画（素案）
- 3 書類の閲覧場所等
 - (1) 射水市ホームページ
 - (2) 窓口等での閲覧（6箇所）
 - ア 市建築住宅課
 - イ 各地区センター（4箇所）
 - ウ 中央図書館
- 4 寄せられたご意見等
 - (1) 意見等の提出者数 5名
 - (2) 意見の件数 22件
- 5 ご意見等の提出方法
 - 郵送 0件
 - FAX 2件
 - 電子メール 20件
- 6 ご意見等の概要・ご意見等に対する考え方
別紙のとおり

第1章 計画策定の目的

NO.	素案の対象箇所等	意見等の概要	意見等に対する考え方	修正
1	2 位置付け (P1)	位置付けの図に各計画の計画期間を記載したかどうか。	P2以降にて計画期間を記載しています。	無

第2章 住宅・住環境の現状と課題

NO.	素案の対象箇所等	意見等の概要	意見等に対する考え方	修正
2	□射水市全域図 (P11) □市営住宅の位置 (P30)	地図中「あいの風富山鉄道」は正しくは「あいの風とやま鉄道」であるため、修正してほしい。	ご指摘のとおり修正します。	有
3	エ 住宅の新設状況 (P22)	新設住宅着工件数に関するグラフの凡例を正しく表示させてほしい。	ご指摘のとおり修正します。	有
4	オ 住宅の建築時期 (P23)	市内の耐震化率の指標が示せないか。また、耐震化率を富山県や全国の平均と比較できないか。	耐震化率については、射水市耐震改修促進計画(平成29年6月改訂版)に記載しており、当計画では建築時期による概観をしています。	無
5	カ 住宅の高齢者等のための設備状況 (P24)	住宅の高齢者等のための設備のうち「手すりがある」の基準がわかりにくい。	注釈により定義を追記します。	有

第3章 住宅施策の目標と基本方針

NO.	素案の対象箇所等	意見等の概要	意見等に対する考え方	修正
6	(3)施策体系 (P45)	基本方針7は基本目標2に、基本方針3は基本目標3に移した方がよいのではないか。	施策の体系は変更せず、目標3に「安全で」を追加し「地域特性を活かした安全で魅力ある住環境の創出」に修正します。	有

第4章 住宅施策の展開

NO.	素案の対象箇所等	意見等の概要	意見等に対する考え方	修正
7	1 住宅施策の展開 基本方針 1 (2) 施策の体系 (P46)	表中「具体的施策」の記載が具体性に欠けるため、施策の例示をしてはどうか。	4章全体を通し、具体的施策の概要欄に、施策の例示を追記します。	有
8	同 (P46)	環境共生住宅についての記載をしてはどうか。	取組のひとつとして「環境にやさしい住まいの普及促進」を記載しています。	無
9	基本方針 2 (2) 施策の体系 (P48)	空き家について、社会的ストックとして有効なものとそうでないものとメリハリをつけて対応することが必要と思われる。	具体的施策として、所有者不明空き家の調査や空き家活用の可能性についての調査を追記します。	有
10	基本方針 2 (2) 施策の体系 (P49)	登録有形文化財になり得る老朽空き家への支援等をしてはどうか。	伝統的家屋については、「県外転入者空き家改修事業」にて支援しています。	無
11	基本方針 3 (2) 施策の体系 (P50)	住宅用地の造成についての施策を記載してはどうか。	民間事業者による宅地開発への助成について追記します。	有
12	同 (P50)	海王町団地の遊休地に集合住宅を民間活力で整備してはどうか。	民間による開発を促すため、遊休地の情報共有について追記します。	有
13	基本方針 4 (2) 施策の体系 (P51)	公共交通環境の整備について記載してはどうか。	「バリアフリーの住まい・まちづくりの促進」の中に交通網の充実について記載しています。	無
14	基本方針 5 (2) 施策の体系 (P53)	市営住宅のリノベーションによる付加価値向上に取り組んではどうか。	公営住宅の多様な活用について、福祉施策との連携等を記載しています。	無
15	基本方針 6 (2) 施策の体系 (P55)	射水市の地域特性について、より具体的に記載してはどうか。	取組を「歴史的・文化的資源を活かした街並みの形成」とし、具体例を挙げます。	有

16	基本方針 7 (2) 施策の体系 (P57)	耐震改修工事や浸水対策への支援を記載してはどうか。	「耐震化の促進」及び「災害に強い住環境整備」にて記載しています。	無
17	2 公営住宅等の目標戸数 (2) 管理戸数の目標 (P62)	射水市の住宅ストックの現状分析において、県営住宅との整合を取るべきではないか。	現時点で県営住宅の今後の管理戸数は未定のため、本市においては長期的な調整が必要であると考えています。	無
18	6 成果指標 (P71)	「空き家の有効活用支援件数」の算定根拠を記載してはどうか。	注釈にて追記します。	有
19	同 (P71)	「空き家の有効活用支援件数」の目標値は実績値に比べて1年あたりの件数が減っているが、目標値の設定根拠を説明してはどうか。	各事業の目標値を合計したものです。	無
20	同 (P71)	「指定宅地での住宅建築率」の指定宅地の定義を記載してはどうか。	注釈にて追記します。	有
21	同 (P71)	「移住施策を活用して市外から移住した延べ人数」も算定根拠を記載してはどうか。	注釈にて追記します。	有
22	同 (P71)	目標4の成果指標として、基本方針8に関するものを設定してはどうか。	親・祖父母と暮らす住宅リフォーム等事業件数を成果指標として追加します。	有